

**松前町らしい絵画が集結**  
「松前町を描く絵画展」表彰式

町とNPO法人地域美術展協会は3月3日、「松前町を描く絵画展」の表彰式を愛媛県美術館で行いました。

この絵画展は、松前町らしい景色・文化・歴史を表現した絵画を募集したもの。町内外から応募があった200点以上の作品の中から、優秀作品の表彰が行われました。主な受賞者と優秀作品は、次の通りです。

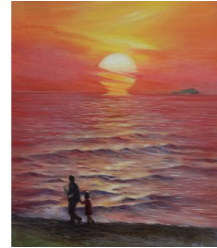


▼地展大賞

ダルマ夕日見えた!



=松山市=  
佐野理恵子さん



▼愛媛県知事賞

良く晴れた一日



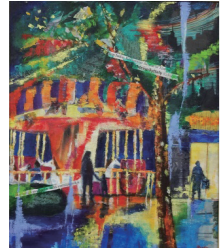
=今治市=  
真鍋靖さん



▼愛媛県文化協会賞 遠い記憶



=今治市=  
飯田亮子さん



▼松前町長賞

麦畑



=松山市=  
大本博之さん



▼愛媛県教育長賞

はだか麦畑であそぶ子ども



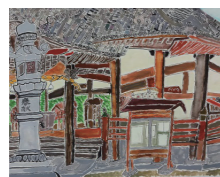
=北小5年=  
本田喜予ちゃん



▼松前町教育長賞 玉生神社



=岡小5年=  
重川愛貴ちゃん

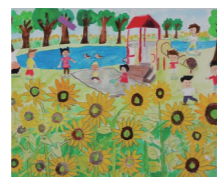


▼特選

夏のひよこたん池



=北小5年=  
渡辺ひなたちゃん

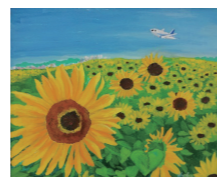


▼特選

また来てネ、松前町へ



=愛大附属中2年=  
江口京花さん



**防災のちびっ子リーダーが卒団**  
松前町少年消防クラブ卒団式

「松前町少年消防クラブ卒団式」は松前、岡田、北伊予の各小学校で行われ、42人の消防クラブ員が卒団しました。消防クラブ員は学校内の防災リーダーだけでなく、地域や家庭のリーダーとしても活躍し、防火意識の啓発に努めました。

▼2月27日 松前小学校



▼3月2日 岡田小学校



▼3月5日 北伊予小学校



**通いなれた学舎巣立つ**  
卒園式・卒業式

町内の幼稚園では3月19日に、小学校では3月22日に、中学校では3月16日に、卒園式・卒業式が行われました。

卒園生や卒業生は思い出の詰まった学舎(まなびや)を巣立っていきました。



1\_胸を張り入場(松前小) 2\_一人一人、卒業証書を受け取る(松前中) 3\_卒業生へ別れの言葉を届ける(岡田小) 4\_答辞。先生、家族...感謝の気持ちを伝える(北伊予中) 5\_在園児から冠のプレゼント(松前幼稚園) 6\_保護者が見守る中、合唱(北伊予小) 7\_涙をぬぐい学舎を巣立つ(岡田中) 8\_「先生、ありがとう。幼稚園のこと忘れないよ」(古城幼稚園)



文化で彩られた2日間  
第42回まさき冬の文化祭

「第42回まさき冬の文化祭」は2月24、25の両日、文化センターを主会場に開催されました。

文化祭では、延べ約510人が出演した芸能発表会をはじめ、書道、生け花や絵画など約600点の作品を展示。訪れた人たちは、見たり体験したりしながらさまざまな文化に触れていました。

また、24日には「福祉ふれあいフェア」が、25日には「まちおこし演芸名人大会」が同時開催。会場はさまざまな文化で彩られ、多くの人の笑顔であふれていました。



1\_鉛筆画をはじめ、町民の皆さんが心を込めて作った作品の数々 2\_多くの人が作品を鑑賞する 3\_力作ぞろいの作品が並ぶ 4\_たくさんの人でにぎわうフリーマーケットの会場 5\_気分は白バイ隊員 6\_文化祭に合わせ開催されたまちおこし演芸名人会。三味線と尺八の演奏に合わせ、美しい歌声を届ける 7\_迫力ある義農太鼓の演奏 8\_観客を魅了した舞踏体操 9\_絵手紙を描いて文化と触れ合う



はだか麦博士になったよ  
「はだかむぎゅ」試食会

町の特産はだか麦を使った高機能性おやつ「はだかむぎゅ」の試食会は2月28日、二名保育所で開かれ、同保育所と小富士保育所の園児が参加しました。

試食会に先立ち、はだか麦の紙芝居を見た園児たち。はだか麦が腸をきれいにしてくれたり病気のリスクを低くしてくれたりすることを学びました。その後、押しはだか麦とレモングラノーラを試食しました。「レモンの味がしておいしい」と園児たちはにっこり。学んで食べて、はだか麦博士となっていました。

- ④紙芝居ではだか麦の秘密を学ぶ
- ⑤「おいしい」とほほ笑む園児



松前町農業機械士会が優勝  
愛媛県農業機械安全利用技能競技大会

松前町農業機械士会（福島清繁会長他10人）は2月21日、愛媛県立農業大学校・機械研修場で行われた愛媛県農業機械安全利用技能競技大会に出場しました。

この大会は、技能向上と安全利用の推進を目的に農業機械の操作技術を競うものです。同会は、団体の部のほか、フォークリフト運転操作の部で豊田年秋さん=筒井=、トラクタ始業点検部門で高市真一さん=大溝=が優勝しました。



ようこそ、ポップサーカスの皆さん  
ポップサーカス歓迎セレモニー

「ポップサーカス歓迎セレモニー」は3月5日、役場で開かれ、町立保育所の5歳児が参加しました。

このセレモニーは、松前公園で5月6日まで行われるポップサーカスに先立ち園児がおもてなしをしたものです。まず、園児がサーカス団員に負けない特技を披露。祭りダンスやこま回しなどに団員は笑顔で拍手を送っていました。その後、みんなでジャンケン列車を行い交流を深めました。団員のパトリシアさんは「皆さんの優しい気持ちに恩返しできるように頑張りたい」と話していました。

- ⑥みんなで楽しくジャンケン列車
- ⑦手作りのメダルをかけてハイタッチ



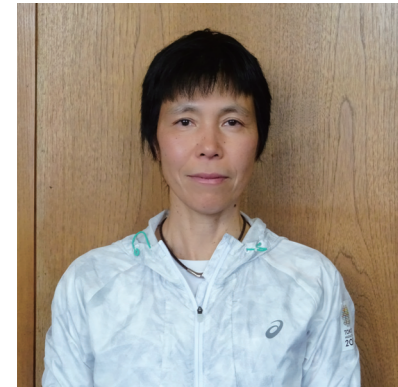
町内防災士が情報交換  
平成29年度防災士研修講座

「防災士研修講座」は3月21日、役場で行われ、町内の防災士61人が参加しました。

講座では、松山河川国道事務所の山崎元司さんが、浸水想定区域の避難について講演。平成29年台風18号の状況を踏まえ、事前準備や情報収集の大切さを訴えました。その後、平時、災害時、避難所において自分たちができることをグループ討論しました。参加者は地区の現状を情報交換し、連携を深めるとともに地区で生かそうと意識を高めていました。



**小笠原陽子さん、藤原恵さんが受賞**  
大亀財団スポーツ賞



ふるさとスポーツ賞「早朝ランニング指導」  
**小笠原 陽子さん**  
おがさわら・ようこ  
伊予市立伊予中学校教諭 永田

平成 25 年に伊予中学校に赴任後、健康な体力づくりを目標に結成された「伊予中走り隊」の顧問に就任。早朝から自主的に走ることをモットーに広く参加を呼び掛け、全校生徒の半数が集まる活動に一。目標の体力づくりでは、持久走の全国平均値を上回るようになりました。受賞に対し、「大きな賞を頂いたことを励みに、地域のため、子どものために継続して頑張りたい」と話していました。

スポーツ界で優秀な成績を収めたり、地域でスポーツの振興に貢献したりしたスポーツ功労者を表彰する「大亀財団スポーツ賞」の表彰式は 2 月 22 日、松山市の DCM ダイキ本社で行われ、本町から小笠原陽子さんと藤原恵さんが受賞しました。受賞者の主な経歴とコメントは、次の通りです。



特別賞「スポーツ振興」  
**藤原 恵さん**  
ふじわら・けい  
愛媛県体育協会専務理事 恵久美

平成 12 年、三崎高等学校の校長として赴任後、県内高校の校長を歴任。25 年からは、県体育協会専務理事として競技団体と連携しながら、天皇杯・皇后杯獲得に向けた競技力向上対策に尽力しました。受賞に対し、「身に余る光栄です。受賞は、私個人だけのものではなく、競技団体や関係者の皆様のご支援ご協力があったからこそのもので」と話していました。



④ドリブルで切り込む松前ホッケークラブの選手  
⑤抜くか止めるかー。白熱した試合が繰り広げられた  
⑥コーナーからゴールを狙う



**ホッケー「まさき CUP」初開催**  
四国中学生ホッケー交流大会

ホッケーのまちづくりを進めるとともに競技力向上を図るため、ホッケーの四国中学生交流大会「まさき CUP」を 1 月 28 日、松前町ホッケー公園で初めて開催しました。当日は、四国内から中学生など 8 チームが集結し、熱戦を繰り広げました。本県は優勝を逃しましたが、四国内の強豪との実践で課題を認識し、雪辱を誓っていました。今後は、四国内だけでなく、九州中国地方からも強豪チームを招いて開催する予定です。他県とのホッケーを通じた交流を進めながら、「ホッケーの聖地まさき」を目指します。

- 結果は、次の通りです。
- 【中学生男子】 1位 綾川ホッケークラブ(香川) 2位 松前ホッケークラブ(愛媛)
  - 【中学生女子(一部高校1年生)】 1位 綾川ホッケークラブ(香川) 2位 松山南高等学校A(愛媛)

**町内のスポーツ少年団が交流**  
スポーツ少年団交歓会

「平成 29 年度第 2 回スポーツ少年団交歓会」は 3 月 3 日、松前公園と北伊予小学校で開催され、松前、北伊予、岡田のスポーツ少年団チームが交流試合を行いました。競技は、ミニバスケットボールとソフトボールの 2 競技を実施。団員たちは、日ごろの練習の成果を発揮しながら、競技を通して他チームとの交流を深めていました。また、この交歓会は 6 年生にとって最後の試合となるため、試合後には卒団式も行われました。交歓会の結果は、次の通りです。

- < 試合結果 >
- ミニバス 優勝 松前男子 準優勝 松前女子
  - ソフトボール 優勝 岡田 準優勝 北伊予



④激しい攻防が繰り広げられたミニバスケットボール  
⑤白熱した試合展開となったソフトボール

**ホッケーの楽しさを体感**  
松前町ホッケーイベント

「松前町ホッケーイベント」は 2 月 17、18 の両日、松前町ホッケー公園で開催し、小中学生など延べ 110 人が参加しました。イベントでは、女子ホッケー日本代表「さくらジャパン」で活躍する国内トップ選手が所属する「南都銀行 SHOOTING STARS」と「コカ・コーラレッドスパークス」を招き、ホッケー教室と模範試合を行いました。ホッケー教室では、選手たちがパス、ドリブルなどを直接指導し、子どもたちは、ときに笑顔で、ときに真剣なまなざしでプレーしていました。模範試合では、えひめ国体で同点優勝を果たした両チームが熱戦を繰り広げました。迫力あるプレーに、声を上げながら見入っていた子どもたち。ホッケーの魅力を再認識していました。今後も定期的にイベントを行う予定です。



④「遅れずにドリブルでついてこられるかな」  
⑤模範試合。両チームとも一歩も引かない  
⑥青いピッチ上で記念撮影